電気電子情報工学科

卒業に関する説明 (4年生)

2023年度

履修要綱

大学の理念と目的

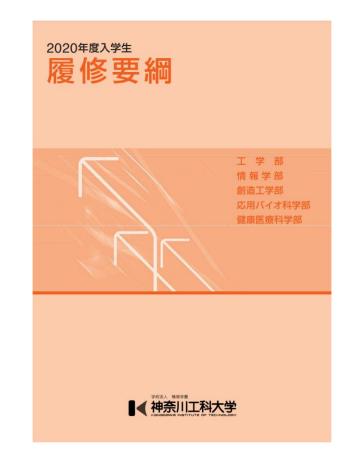
- I. 共通基盤教育共通基盤教育の授業科目配当表
- Ⅱ.専門教育

電気電子情報工学科 専門科目配当表

卒業研究履修の資格

卒業要件

Ⅲ. Stop the CO2プログラム



2020年度入学生用

注: 履修要綱は卒業まで使用します。決して紛失しないようにしてください。

コース制

●EA(実践的エンジニアコース)

個性(得意分野)を伸ばす→選択の自由度大

●EC(電気主任技術者コース)

電験3種の資格取得を目指す

●ET(特別専攻)

次世代の研究および技術開発をうリーダーを目指す

注意: 4年次はコース変更ができません。



卒業までのプロセス



卒業要件 124単位以上と他の条件 卒業

前期終了時点で、卒業研究および電気電子工学ゼミ以外の全ての卒業要件を満足していることが望ましい。



履修要綱 p.58 卒業要件

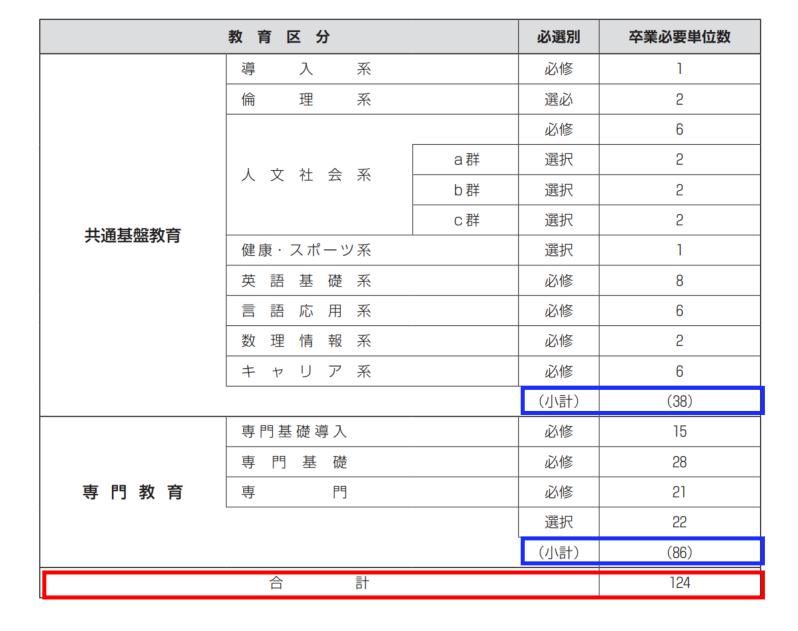
教育区分				卒業必要単位数		
	教育区方	必選別	А	С		
	導 入 系		必修	1	1	
	倫 理 系		必修	_	_	
			選択	2	2	
			必修	2	2	
	人文社会系	a群	選択	4	4	
		b群	選択	2	2	
		c群	選択	2	2	
共通基盤教育	倫理系、人文社会系(自6	由選択)	選択	2	2	
	健康・スポーツ系		選択	1	1	
	英語基礎系		選択	4	4	
		選必	_	_		
	言語応用系		選択	3	3	
	数理情報系	必修	4	4		
	数 连 侑 報 糸	選択	2	2		
	キャリア系		必修	3	3	
			(小計)	(32)	(32)	
		,	必修	40	60	
	専門基礎導入	a∼c群	選必	7	7	
	専 門 基 礎		選択	8	4	
専 門 教 育	専門基礎・専門		選必	_	4	
	事 門	a群	選必	2	2	
	専門		選択	22	2	
			選択	-	_	
			(小計)	(79)	(79)	
	任意			13	13	
	合 計			124	124	

- 注1) A(実践的エンジニア)コース、C(電気主任技術者)コース
- 注2) 各コースともa,b,d群において各1科目を択一し修得すること。
- 注3) Cコースは専門基礎および専門の選択必修科目の中から2科目以上を選択し修得すること。対象科目は「プログラミング入門」「電気通信工学」「コンピュータ工学」「光エレクトロニクス」「ディジタル通信とネットワーク」
- 注4) a群から1科目を択一し修得すること。
- 注5)任意とは、以下の修得単位を示す。

共通基盤教育・専門教育の卒業要件をオーバーした修得単位、他コース・他学科・他大学科目、外国語系科目、留学生科目、Stop the CO2プログラム科目、自由科目、教職に関する一部修得単位



履修要綱 p.60 卒業要件 (電気電子特別専攻)





成績表(EAコースの例)

区分	卒業 要件	取得単位					合計	卒業	卒研	履修
		1年	2年	3年	4年	認定	口訂	不足	不足	中
導入系	1	1					- 1			
倫理系	2			2			2			
人文社会系	10	8	4				12			
倫理人社自由	2						0			
健康スポーツ系	1	2					2			
英語基礎系	4	2	2				4			
言語応用系	3	4					4			
数理情報系	6	6					6			
キャリア系	3					3	3			
共通基盤選択							0			
共通基盤合計	32	23	6	2	2	3	34	3		
専門導入必修	6	3	3				6			
専門導入選必	7	8					8			
専門導入選択				2			2			
専門基礎必修	16	9	7				16			
専門基礎選必	6		6				6			
専門基礎選択	8	4	4				8			
専門 必修	12			4			4	8		8
専門 選必	2			2			1			
専門 選択	22		4	18	0		22			
専門教育選択	-9									
任意	13		4	5			9			
総合計	124	47	34	33		3	117	8		8

区分	卒業 要件	取得単位					合計	卒業	卒研	履修
		1年	2年	3年	4年	認定	PAT	不足	不足	中
導入系	1	1				15 13	1	č		
倫理系	2			2		1 8	2			
人文社会系	10	8	6				14			
倫理人社自由	2					1	0			
健康スポーツ系	1	2				15 13	2			
英語基礎系	4	2	1			1	3	1		
言語応用系	3	4				15 18	4	S		
数理情報系	6	6				1	6			
キャリア系	3					3	3	2		
共通基盤選択	8227			Ï						
共通基盤合計	32	23	7	2		3	35	1		
専門導入必修	6	3	3	5 - 3		15 8	6		50 - 3	
専門導入選必	7	8				1 8	8			
専門導入選択	3-5	5 3		2			2	3	0 0	
専門基礎必修	16	9	7			2	16			
専門基礎選必	6	5 %	6	5		15 13	6		0 0	
専門基礎選択	8	4	4			8	8			
専門 必修	12	5 %		4		8	4	8		{
専門 選必	2			2		2	2			
専門 選択	22	5 %	4	16		15 F 13	20	2	4	
専門教育選択	8227									
任意	13	5 58	5	5		15 18	10	ć.	0 0	
総合計	124	47	36	31		3	117	11	80 8	8

英語が 前期で不合格



後期に受講し 試験に合格する



専門科目が 前期で不合格

卒業研究6単位、電気電子工学ゼミ2単位

前期:英語と専門科目に不合格があった場合



重要事項

●単位認定科目(検定)について 検定等で単位認定申請を検討している場合は 早めに手続きをさせてください。

例:

- 単位認定されている資格に合格していた
- •TOEFL、TOEICで、大学が指定している点数以上得られた

教務課への申請手続きが遅れると対応が間に合わず、単位不足で卒業できないこともあります。



国家資格に関する説明(卒業後)

・第二種電気工事士の筆記試験免除

所定の科目を修得し卒業した場合、申請により筆記試験が免除となる。

·電気主任技術者免状

所定の科目を修得し卒業した場合、実務経験により免状を申請できる。

・電気通信主任技術者試験の一部免除

所定の科目を修得し卒業した場合、申請により、電気通信主任技術者試験のうち、 「電気通信システム」の試験科目が免除となる。

・工事担任者試験の一部免除

所定の科目を修得し卒業した場合、申請により、 工事担任者試験のうち、 「電気通信技術の基礎」の試験科目が免除となる。



以上で説明を終わります

